

みなさんお元気ですか。

～助け合い・支え合い～

通信 No. 4

令和4年3月1日

近年、少子高齢化の急速な進行、単身世帯の増加などの影響により、家庭のつながりや地域コミュニティの希薄化が進行しています。郷土の愛から、だれもが集うことのできる居場所をつくり、ともに助け合い絆を深めることを目的に【日方郷土パークの愛～共助と絆～】を立ち上げました。日方の地区のだれもが、住み慣れたまちで自分らしく生活できるよう互いに助け合い、支え合うことのできるまちづくりを推進していきましょう。この地域で元気な高齢者が集まる所を取材して、お伝えしていきます！

☆今回は、陽だまりサロンです

元気爆発

『陽だまりサロン』

みなさん集まって

楽しそうですね。



**タコついでゲームを
しています。**

**ゲーム考案者は、
西原さんです！**



「あんたどこ釣ってんの、
ココやで」
「金色のタコを狙いなよ」
周りからの応援に中村
さんも山路さんも必死
です。

「ぼっちぼち釣ろうかな」
「何を釣ろうかな」
みんな金色のタコを狙っ
てます。慎重ですね。
小島さん、吉野さん、ど
ちらが金色のタコを釣っ
たのでしょうか？



陽だまりサロンは、近場の高齢者が集まる良い場になっ
ています。みなさん誘い合って、今日も集まっています。
いつも集まる人がいないと、「あの人元気かなあ...」と
ちょっぴり心配なので電話を掛けます。

陽だまりサロンで特に元気な高齢者のお手本となっている井上さんと橋本さんをご紹介します。



「朝から体操行ってきたで。普段は家の近くで野菜作りもやっちゃうんよ～」と言いながら、元気な姿を見せてくれます。

そんな井上さん^左は、タコをすいすい釣りあげ喜んでいました。

橋本さん^右は、「今日も楽しかったんよ～また来らよ～」と言いながら元気に帰って行かれました！



サロンは「おしゃべりの場」「楽しめる場」なのはもちろん、身近な「見守り活動」にもなっています。
また地域の「つながいづくり」のきっかけになっています。

『陽だまりサロン～なごまんかえ～』について！

平成29年に立ち上がってから今年で5周年になります！(*^▽^*) このサロンの世話役の方たちは、毎回参加者さんが楽しめるようにゲームや出し物を考えています。コロナ禍になり参加者全員が集まるのは厳しい状況となりましたが、つながりを絶やすことがないようサロンの回数を増やし人数を分散することで参加しやすいように工夫しながら開催しています。

H29年のサロンにて撮影



マスクをしながら合唱

R1年のクリスマス会の様子



みなさんの集いの場をぜひ教えてください！

—— 連絡先 ——

日方郷土パークの愛～共助と絆～

代表 前 智博

090-3059-6356

海南市社会福祉協議会

生活支援コーディネーター(小山)

073-483-6777

発行者:日方郷土パークの愛～共助と絆～

メンバー(中野昌臣・栗本清隆・千住捨子・松本幸子・藤川幸子・前 智博)

協力:海南市社会福祉協議会 生活支援コーディネーター(小山淳志・田尻典子)

委託元:海南市高齢介護課 地域支援係(榎谷 歩・坂本知幸)